

広報

大地

平成21年11月1日発行

〈発行所〉

空知郡中富良野町丘町7番18号
富良野土地改良区

TEL 0167-44-2131

FAX 0167-44-2736

E-mail: soumu.kairyoku@furano.ne.jp

ホームページ

<http://www.furano.ne.jp/midorinet>

〈編集〉総務課



島津地域環境保全組合とわかば愛育園園児が共同田植え
上富良野町 西村昭教氏圃場において『ゆめびりか』を収穫

豊かな水と大地

みどり
水土里ネットふらの

No. 19

おもな内容

- 新しい執行体制
- 平成20年度 決算概要・財産目録
- 21世紀創造運動活動状況
- 農地・水・環境保全向上対策活動状況

理事長就任 のご挨拶



理事長
長尾 栄治

組合員の皆様には、日頃より本土地改良区運営と土地改良事業の推進についてご理解あるご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。本年は、春先こそ好天に恵まれて、作付作業は順調に経過し豊作が期待されましたが、七月の天候は一転して多雨と日照不足に見舞われ、水稲・麦は不稔および倒伏が発生し、玉葱・人参等の作物は収量不足が懸念され、出来秋が非常に心配されるところです。組合員の皆様の営農努力が何とか実るよう願うばかりです。さて、本土地改良区の役員任期満了に伴い八月十一日開催の臨時総代会で選挙が執行さ

れ、組合員皆様のご理解により理事・監事とも各選挙区において定数であり全員無投票当選となりました。心より厚くお礼申し上げます。

長年に亘り農家経営安定のため農業農村整備事業と本土地改良区運営にご尽力頂きました、向山富夫前理事・大角勝美前総括監事・米澤孝一前監事の各氏のご勇退されました。改めて深甚なる敬意を表し感謝を申し上げます。

九月八日開催の新役員協議会において理事長・理事長代理の互選の結果不肖私が理事長に、理事長代理には梅本哲昭氏のご推薦を頂き再選されました。併せて田中敏之氏が新しく総括監事に就任されました。今後四年間宜しくお願い申し上げます。

先の総選挙において、長年与党であった自民党が下野し新しく民主党政権が発足致しました。また農業政策についての新しい方向が示されておりませんが、不透明ゆえに農業農村整備事業をめぐる状況はより厳しい状況が予想されます。食料・農業・農村基本法に明記されている「食料の安定供給の確保」「多面的機能の発揮」「農業の持続的な発展」「農村の振興」を達成するために、当該地区の特性に合わせた事業を計画的且つ積極的に実施できるように、予算の確保と制度改正に向け新政権に働きかけて行きたいと思えます。また、国・道・市町村・農業団体・土地連・各土地改良区と連携を計りながら、前例にとらわれず話し合いと創意工夫を重ね、組合員の皆様

に効果のある土地改良事業が展開できるよう、積極的に活動して行きたいと考えております。

富良野土地改良区が誕生して十年目の節目を迎えました。この十年の歩みの中で富良野地域の農業環境は大きく様変わりしました。国営土地改良事業の完了地区は、近代化用水の手当と施設の更新がなされ、それに関連する国営・道営事業も計画的に推進し、用水のパイプライン化とほ場の改良により農作業の効率化が図られて来れています。一方で、事業の進捗が進まない地区や土地改良施設の整備水準が他地区と比較し遅れている区域もあります。理事長として二期目の船出となるに当たり、土地改良区運営に新たな展開の必要性を感じているところであります。組合員の相互扶助の理念の基で、地区内の土地改良施設整備水準の均一化を図り維持管理体制の再編を目指す事で、真の合併統一となり得ると考えており、地区にとらわれない富良野土地改良区となる様努力してゆく所存でございます。むろん、一朝一夕で出来る事ではなく、組合員・総代の方々の声を充分拝聴させて頂き、各委員会・理事会等で協議を重ねながら着実な歩みを続けていきたいと思えます。新しい執行体制の基に土地改良区の将来展望をしっかりと考え、各関係機関との連携を密にして業務運営と土地改良事業の推進に当たりたいと思えますので、組合員の皆様より一層のご協力・ご支援をお願い申し上げます。任のご挨拶と致します。

新しい執行体制の決定

平成21年9月7日任期満了に伴う役員選挙が8月11日開催の総代会で執行され、新しい役員16名（理事13名・監事3名）を選出した。

その後、9月8日に新役員協議会を開催し、理事長に長尾栄治氏、理事長代理に梅本哲昭氏、総括監事に田中敏之氏を互選した。

また、理事会においてそれぞれの業務分担がなされ、各委員会委員を選任し、総務委員会委員長に鈴木弘美氏、工務委員会委員長に信岡正之氏、草分地区維持管理委員長に瀬川英幸氏、東中地区維持管理委員長に梅本哲昭氏、平原地区維持管理委員長に長尾栄治氏、扇山地区維持管理委員長に井上勝祐氏、東郷地区維持管理委員長に鈴木弘美氏、空知川地区維持管理委員長に長尾栄治氏、フラヌイ地区維持管理委員長に瀬川英幸氏を互選して新しい執行体制がスタートした。

【平均年齢 理事 56.9歳 監事 53.7歳 全体 56.3歳】

※一覧の見方（敬称略）

理事・監事別、氏名、年齢（9月8日現在）

総務・工務委員会の別、被選挙区、当選回数



理事長 長尾 栄治
(68歳)
(総務) 平原 7回 監事 1回



理事長代理 梅本 哲昭
(61歳)
(総務) 東中 6回



理事 鈴木 弘美
(57歳)
(総務委員長) 東郷 4回



理事 信岡 正之
(55歳)
(工務委員長) 平原 4回



理事 井上 勝祐
(56歳)
(総務副委員長) 扇山 5回



理事 菊地 信章
(55歳)
(工務副委員長) 平原 3回



理事 原田 一男
(56歳)
(総務) 平原 3回



理事 田井 晴夫
(60歳)
(工務) 平原 2回



理事 瀬川 英幸
(57歳)
(総務) 草分 2回



理事 丸山 利夫
(55歳)
(工務) 東郷 2回



理事 石上 孝雄
(54歳)
(工務) 東郷 2回



理事 山崎 康司
(52歳)
(工務) 草分 2回



理事 上田 修一
(54歳)
(工務) 東中 1回



統括監事 田中 敏之
(52歳)
(平原) 中富良野町 2回



監事 佐々木 親雄
(60歳)
(東郷) 富良野市 1回



監事 向山 浩寿
(49歳)
(草分) 上富良野町 1回

平成21年度 第1回臨時総代会を開催する

去る、8月11日午前9時より本土地改良区大会議室において平成21年度第1回臨時総代会を開催した。総代38名が出席（欠員1名）、長尾理事長の提案要旨説明後、議長に菊地敏紀総代（平原地区）、議事録記名人に小川光洋総代（草分地区）・谷口弘道総代（東中地区）を選出し、平成20年度決算、平成21年度補正予算関連等を審議し、前案件原案どおり可決した。

最後に、前田和義総代（平原地区）が農業農村整備事業の推進等に関する決議文を朗読し3項目決議を採択、その実現に向けて総力を集結した。



議長就任挨拶をする菊地敏紀総代(中央)



決議文を朗読する前田和義総代

決議(案)

近年、食品の産地偽装などが相次ぎ発生し、国民の食に対する安全・安心の意識が高まっている。一方で我が国の食料自給率は、先進国の中で最低水準であることが懸念されている。こうした中、広大な農地を活かした効率的な農業と、清潔な気候による低農薬栽培を積極的に展開している北海道は、安全・安心の農業と日本の食料自給率向上に寄与する確固たる地位を築いていると言える。中でも宮良野地域は、益地特有の変温差の大きな気象条件を有効に活かして、稲作、畑作、酪農そして園芸など幅広い農業が展開されており、特に「ぶらの」ブランドは確立されたものとなっており、宮良野地域は、まさに食糧基地北海道の一翼を将来に亘っても担わなくてはならない地域である。

しかし、最近では地球環境の変化による気象変動により、干ばつや集中豪雨などが頻発に発生し農作物への被害が出ている。また、担い手の不足により戸当たり経営耕地の拡大が進んでいることから、営農の省力化が必要になっていること、更には、農作物価格の下落と生産資材の高騰による農家経営の悪化が課題となっている。このため、気象変動に左右されない営農を営むための農業用水の確保と排水施設の整備、そして、省力化やコスト削減を取り入れた農業経営への転換が求められている。

今、宮良野地域において、農業用水の適切な供給のための機能を確保するため、「国管かんがい排水事業ふらの地区」「同管総合農地防災事業空知川地区」が実施されている。また、農地の利用集積と営農の省力化を図るためのほ場の大区画化などを行う「国管農地再編整備事業宮良野盆地地区」が実施されており、これら国営事業、並びに道営事業が実施されてこそ、地域農業の持続と発展が図られる。

このように、宮良野地域の農業の持続と発展のために、現在進められている農業農村整備事業の進捗は重大な関心事である。

よって、我々の総意として、限られた公共事業予算の中で、事業が計画どおりに進められることを強く要する。

記

- 一、宮良野地域における農業農村事業が計画どおりに推進することの働きかけの強化
- 二、農家負担の軽減に向けた対策検討への働きかけの強化
- 三、適切な農業用水の確保への働きかけの強化

右決議する。

平成二十一年八月十一日

宮良野土地改良区 平成二十一年度臨時総代会

平成20年度 決算概要

収入 1,364,977,604円
 支出 1,238,632,815円
 翌年度繰越 126,344,789円

一般会計収入支出決算額

(単位：円)

収入	項目	決算額	説明	種目
1. 賦課金	運 営 費	162,431,944	面積 7,921ha 田 6,119ha・2,100円/10a 畑 1,802ha・1,900円/10a	
	維 持 管 理 費	138,531,460	草分地区 20,434,897、東中地区 21,755,704、平原地区 82,662,267	
			扇山地区 7,990,380、東郷地区 5,688,212	
	特 別 賦 課 金	330,492,585	草分地区 57,070,375、東中地区 31,882,313、平原地区 134,188,356	
			扇山地区 9,435,504、東郷地区 94,835,070	
	事業賦課金(事業費の1%)	3,080,967		
2. 使用料		5,927,154		
	使 用 料	5,927,154	施設使用料	

(5)

大地

款	項 目	決 算 額	説 明 種 目
3. 補助金及び助成金		135,805,901	
	補 助 金	121,725,901	農業高度化支援 8,500,000、地域用水機能 5,000,000 国営造成施設管理体制整備 1,600,000 障害防止対策 105,433,500、植林地補助金 1,192,401
	助 成 金	9,580,000	担い手育成支援事業
	交 付 金	4,500,000	維持管理適正化事業
4. 財 産 収 入		8,570,035	
	財 産 運 用 収 入	8,570,035	預金利子 1,844,283、配当金 19,493、財産貸付収入 4,289,829 財産売却収入 2,416,430
5. 受託金及び補償金		72,586,049	
	受 託 金	812,175	補助監督業務
	国 営 事 業 受 託 金	26,187,000	国営調査業務
	道 営 事 業 受 託 金	14,285,250	設計施工管理業務
	そ の 他 の 受 託 金	22,251,624	市道管理 367,000、国営造成施設管理体制事業 353,850 国営造成施設管理体制計画策定 472,500 農地・水・環境保全向上対策 17,077,000、東郷地区 434,274 土地改良事業推進協議会 3,547,000
	補 償 金	9,050,000	事業補償金
6. 繰 入 金		70,610,295	
	積 立 金 繰 入 金	70,610,295	職員退職手当 40,350,900、地区除外決済金 24,000,000 東郷地区賦課金調整のため繰入 償還調整 6,259,395
7. 借 入 金		274,362,468	
	農 林 漁 業 資 金 借 入 金	74,170,000	日本政策金融公庫より道営事業分担金支払いのため借入
	長 期 借 入 金	200,192,468	償還平準化 36,980,000、長期資金借換 163,212,468
8. 諸 収 入		27,960,452	
	諸 収 入	11,305,958	過剰金 1,600、預金利子 455,193、過年度収入 2,978,920 JICA研修 1,180,096、土地連上川支部 1,200,000、雑入 5,490,149
	決 済 金	6,568,972	運営費 2,625,299、草分地区 2,190,923、東中地区 734,141 平原地区 860,132、扇山地区 99,137、東郷地区 59,340
	繰 上 償 還 金	10,085,522	農林公庫 4,687,459、ふらの農業協同組合 5,398,063
9. 繰 越 金		137,699,261	
	繰 越 金	137,699,261	共通 80,160,532、草分地区 6,864,243、東中地区 2,517,155 平原地区 34,441,127、扇山地区 4,238,398、東郷地区 6,580,520 富良野地区 946,983、十勝岳地区 1,950,303
合 計		1,364,977,604	

支 出

(単位：円)

款	項 目	決 算 額	説 明 種 目
1. 一 般 管 理 費		146,849,739	
	事 務 費	146,731,238	報酬 12,235,436、給料 32,057,654、職員手当 66,669,609 賃金 12,010,529、役員退任手当 356,164、費用弁償 1,879,960 旅費 1,225,510、交際費 1,205,090、需用費 1,803,309 広報費 1,066,984、使用料及び賃借料 683,746、備品費 2,333,680 当續費 2,760,223、車維持費 2,813,677、通信費 1,405,983 光熱水費 2,271,786、福利厚生費 746,896、建物保健費 260,682 表彰費 257,680、雑費 135,140、委託料 2,551,500
	会 議 費	118,501	各会議費
2. 営 造 物 管 理 費		96,364,477	
	草 分 地 区	9,248,368	草分地区 土地改良施設の維持管理
	東 中 地 区	25,263,824	東中地区 土地改良施設の維持管理
	富 良 野 平 原 地 区	27,161,078	平原地区 土地改良施設の維持管理
	扇 山 地 区	4,090,553	扇山地区 土地改良施設の維持管理
	東 郷 地 区	12,009,269	東郷地区 土地改良施設の維持管理
	富 良 野 地 区	9,661,231	富良野地区 土地改良施設の維持管理
	十 勝 岳 地 区	7,381,347	十勝岳地区 土地改良施設の維持管理
	国 営 造 成 施 設 管 理 体 制 整 備 促 進 事 業	448,800	操作運転費 244,800、点検整備費 204,000

款	項 目	決 算 額	説 明 種 目
	維持管理費	1,100,007	国営造成施設の維持管理
3. 選挙費		326,920	
	総代選挙費	326,920	総代選挙に伴う費用
4. 土地改良事業費		199,326,210	
	道営事業補助監督業務受託費	812,175	大沼北地区、東郷南部地区、東郷北部地区、島津地区、大沼南地区 大沼中央地区、平原西地区
	国営事業受託費	26,187,000	国営空知川地区 外
	道営事業受託費	12,085,250	設計施工管理業委託
	国営造成施設管理体制整備事業	877,543	管理諸費 51,193、推進費 353,850、計画策定費 472,500
	補償工事費	10,971,522	空知川右岸地区補償工事
	補助事業費	5,000,000	地域用水計画策定費 2,911,666、地域用水支援活動費 1,627,384 地域用水増進活動費 460,950
	農業経営高度化支援事業費	19,000,000	島津地区 4,000,000、平原西地区 4,500,000、大沼南地区 2,000,000 大沼中央地区 2,000,000、大沼北地区 4,500,000、興農地区 2,000,000
	担い手育成支援事業費	958,000	西達布地区 416,400、東山第2地区 283,900、老節布地区 257,700
	日の出ダム障害防止対策事業（H19国債）	77,510,500	本工事費 72,015,000、工事雑費 2,185,500、地方事務費 3,310,000
	日の出ダム障害防止対策事業（H20国債）	21,692,000	本工事費 19,828,000、工事雑費 697,000、地方事務費 1,167,000
	日の出ダム障害防止対策事業（H20単債）	6,212,000	調査測量設計 5,901,000、地方事務費 311,000
	JICA研修費	943,220	JICA研修生受入費
	農地・水・環境保全向上対策費	17,077,000	草分 597,000、島津 658,000、富原 594,000、東中 1,356,000 西中 1,018,000、中央 1,573,000、旭中 882,000、宇文 1,320,000 西山 768,000、富良野北部 1,794,000、富良野中央 1,265,000 富良野東部 2,308,000、東山 2,944,000
5. 諸税及び負担金		136,680,625	
	諸 税	1,620,200	固定資産税、消費税、自動車税
	共 済 負 担 金	14,286,978	健康保険、厚生年金、労働保険の事業主負担分
	一 般 負 担 金	4,254,457	土地連、各種協議会等に対する負担金
	道営事業分担金	116,518,990	道営土地改良事業実施に伴う分担金
6. 繰 出 金		128,334,098	
	財政積立金繰出金	307,544	備考積立金利子、配当金
	役員退任手当積立金繰出金	2,173,781	積立金、利子
	職員退職手当積立金繰出金	21,327,574	積立金、利子
	地区事業積立金繰出金	36,360,213	草分地区 9,780,183、東中地区 26,580,030
	地区財政調整積立金繰出金	1,053,748	東中地区 13,126、平原地区 792,481、東郷地区 248,141
	地区償還準備積立金繰出金	27,523,188	草分地区 136,531、東中地区 116、平原地区 26,202,179 扇山地区 971,335、東郷地区 213,027
	地区除外等決済金積立金繰出金	6,689,608	共通 2,707,705、草分地区 2,292,905、東中地区 749,631 平原地区 765,337、扇山地区 90,563、東郷地区 83,467
	地区施設管理積立金繰出金	12,531	草分地区 362、東郷地区 12,169
	地区維持管理積立金繰出金	2,945	勝岳地区
	地区事業推進積立金繰出金	52,046	富良野地区
	地区償還調整積立金繰出金	8,825,351	東郷地区

大地

款	項目	予算額	説明	種 目
	財政調整積立金繰出金	24,005,569	共通	地区除外決済金積立金より積換
7. 償還金		526,748,761		
	農林漁業資金償還金	111,780,066	草分地区 1,028,506、東中地区 3,685,551、平原地区 38,813,217 扇山地区 4,696,468、東郷地区 63,556,324	
	繰上償還金	178,457,447	平原地区 2,247,875、扇山地区 3,398,299、東郷地区 172,811,273	
	長期借入金	236,511,248	草分地区 100,694,287、平原地区 93,845,182、扇山地区 4,690,454 東郷地区 37,281,325	
8. 諸支出金		2,168,400		
	研修費	711,440	役員・総代合同研修	
	諸費	1,456,960	雑費 256,960、土地連上川支部 1,200,000	
9. 交付金		336,077		
	徴収交付金	336,077	賦課金徴収取扱手数料	
10. 推進費		1,497,508		
	事業推進費	1,497,508	事業推進費	
合 計		1,238,632,815		

財 産 目 録

資産の部

(単位：円)

種 別	金 額
流動資産	139,714,173
現金及び預金	126,344,789
未収金	4,406,384
前払金	8,963,000
特定資産	1,094,085,371
基本財産	164,463,910
積立金	923,987,110
出資金	5,634,351
固定資産	110,130,488
土地	32,198,067
建物	37,935,000
車両	25,062,210
備品	14,935,211
合 計	1,343,930,032

負債の部

(単位：円)

種 別	金 額
長期負債	2,431,933,895
農林漁業資金	852,512,643
償還平準化資金	239,110,106
長期借入金	324,899,514
国営空知川右岸(二期)地区借入金	162,286,632
品目横断経営安定対策支援資金	853,125,000
短期負債	559,955,645
未払金	778,000
役員退任手当必要額	7,691,512
職員退職手当必要額	237,310,100
地区除外等決済金積立金	47,202,401
償還準備金積立金	257,961,208
償還調整積立金	9,012,424
合 計	2,991,889,540

平成20年度 各地区面積等内訳

地区	賦課面積 (ha)	組合員数 (名)	平均 (ha)	積立金 (円)	10a当 (円)	1戸当 (円)	借入金 (円)	10a当 (円)	1戸当 (円)	未収金 (円)	10a当 (円)	1戸当 (円)
共通				372,354,409	4,703	364,339				400,153	5	392
草分	927.72	168	5.52	48,235,192	5,199	287,114	497,464,728	53,622	2,961,100	488,164	53	2,906
東中	1,288.89	152	8.48	154,752,319	12,007	1,018,107	23,489,894	1,822	154,539	661,771	51	4,354
平原	3,257.90	344	9.47	174,457,627	5,355	507,144	1,239,518,897	38,047	3,603,253	964,829	30	2,805
扇山	476.29	65	7.33	14,959,668	3,141	230,149	126,911,913	26,646	1,952,491	0	0	0
東郷	1,966.66	293	6.71	293,059,974	14,901	1,000,205	544,548,463	27,689	1,858,527	1,891,467	96	6,456
富良野				29,696,063								
十勝岳				935,768								
合 計	7,917.46	1,022	7.75	1,088,451,020	13,747	1,065,021	2,431,933,895	30,716	2,379,583	4,406,384	56	4,312

※富良野地区は主に布部頭首工・空知川頭首工・山手幹線水路の維持管理、十勝岳地区は主に日新ダムの維持管理。

平成20年度 主な会議の開催状況

会議名	回数	地区名	回数
総代会	4回 出席率 80.3%	草分地区維持管理委員会	3回
		東中地区維持管理委員会	4回
理事会	10回	平原地区維持管理委員会	7回
		扇山地区維持管理委員会	3回
監事会	4回	東郷地区維持管理委員会	2回
		富良野・十勝岳地区維持管理委員会	4回

平成20年度 各事業の施工状況

平成20年度の各事業施工状況は、国営事業3地区898,160千円、道営事業7地区1,237,012千円、障害防止対策事業97,744千円・合計2,232,916千円の事業費となり、各地区の維持工事は7地区で73件・合計32,001千円の工事費となりました。

【国営事業】

(単位：千円)

事業名	地区名	着工年度	完了年度	総事業費	平成20年度	進捗率	平成21年度以降
かんがい排水	ふらの	H15	H23	7,550,000	498,682	54.3	3,449,696
総合農地防災	空知川	H20	H28	10,000,000	199,478	3.0	9,700,821
農地再編整備	富良野盆地	H20	H27	32,620,000	200,000	0.6	32,420,000

【道営事業】

(単位：千円)

事業名	地区名	着工年度	完了年度	総事業費	平成20年度	進捗率	平成21年度以降
経営体育成	島津	H17	H22	1,170,000	295,419	72.2	325,112
〃	平原西	H19	H23	1,580,000	281,085	30.7	1,095,152
〃	大沼北	H20	H24	1,347,000	82,864	6.2	1,264,136
〃	大沼中央	H19	H23	622,000	170,322	34.5	407,549
〃	大沼南	H19	H23	1,041,000	363,895	45.6	566,322
畑地総合整備	東郷北部	H20	H24	920,000	28,519	3.1	891,481
〃	東郷南部	H20	H24	450,000	14,908	3.3	435,092

【障害防止対策事業】

(単位：千円)

事業名	着工年度	完了年度	総事業費	平成20年度	進捗率	平成21年度以降
日の出ダム改修工事	H15	H21	1,036,004	119,514	75.2	257,229

【各地区の維持工事費】

(単位：千円)

地区	草分	東中	平原	扇山	東郷	富良野	十勝岳	合計
工事費	4,053	8,339	12,726	1,519	1,506	1,884	1,974	32,001
件数	10	14	34	4	6	3	2	73

21世紀創造運動の取り組み

土地改良区の事業・役割等を広く知って頂くため、1年を通して様々なPR活動を行っております。



なんでも探検隊

施設見学後、みんなでカレーを作りました。
“外で食べるカレーはおいしいね！”



宇文小学校施設見学会

空知川頭首工、布部川頭首工などを見学し、
改良区事務所にて昼食会を行いました。



札幌農産物直売フェスタ

富良野の特産野菜の詰め合わせは今年度も
好評！加工品も完売しました。

開催日	活動内容
平成21年5月2日	布部頭首工記念植樹 布部サポートクラブ、布部小中学校の児童及び生徒がライラックの植樹を行った
平成21年7月17日	わかばっこのたび 上富良野町わかば愛育園園児が土地改良施設見学会を行った
平成21年7月24日	田んぼの生き物調査 旭中小学校の児童と父兄を対象に水田周辺の生態調査を行った
平成21年7月29日	ふらのへそまつり パネル展示やアンケートを行い土地改良区のPR活動を行った
平成21年7月31日	中富良野町なんでも探検隊～ダムの中ってどんなの～ 中富良野町内の小学生を対象に施設見学した後、カレー作りを行った
平成21年8月1日	J Aふらの中富良野支所農業まつり パネル展示やアンケートを行い土地改良区のPR活動を行った
平成21年8月5日	中富良野町宇文小学校施設見学会 宇文小学校5・6年生を対象に土地改良施設見学会を行った
平成21年8月30日	旭川農業まつり 4土地改良区（大雪・東和・旭川・富良野）が参画しパネル展を行った
平成21年9月12日 ～13日	札幌農産物直売フェスタ 札幌駅前前で富良野の特産野菜、加工品、ぶどう果汁、ワインを販売しPR活動を行った
平成22年1月(予定)	山手幹線クロスカントリー 山手幹線用水路の一部を利用しクロスカントリーコースを造成、鳥沼小学校の児童を対象に記録会を行う

2009 JICA研修終了する

今年で5回目となるJICA研修を6月29日から7月2日までの4日間実施しました。ラオス・スリランカ・ミャンマー・バングラデシュから各国2名計8名が来日し、担当職員が土地改良区の組織運営・会計経理・管理組合の役割・維持管理方法等について説明しました。また、中富良野町への表敬訪問や各施設等の見学、当土地改良区の理事会及び監事会の傍聴も行いました。

農家訪問をさせて頂いたご家庭もあり、研修生の受入にご協力頂いたことにこの場を借り改めてお礼を申し上げます。



農地・水・環境保全向上対策活動状況

上富良野町4組織、中富良野町5組織、富良野市4組織が地域住民や自治体を中心に、農地・農業用排水の資源保全や環境・景観を良くし、食の安全・安心の向上を図ることを目的として活動しています。今回は、島津地域環境保全組合の活動状況を紹介します。



5月29日 好天の中で田植え初体験
泥んこになりながら一生懸命植えました



9月26日 秋晴れの下で刈り取り作業を行い出来秋を楽しみました



上富良野町わかば愛育園園児による「わかばっ子田植え体験」を実施。園児に対し、食育事業の一環で「ものを作る大変さ、食への感謝」を促進することを目的に、島津地域環境保全組合とタイアップして行いました。

9月26日に稲刈りし、はさかけ(天日干し)による伝統的作業農法の継承も実践、最後には精米されたお米でおにぎりを作りみんなで食します。

園児達にとっても貴重な体験であり、収穫の喜びを味わっていました。

組合員移動・面積に変更がある場合は届出が必要です

【組合員の資格得喪について】

下記の事由が生じたときに届出行為がなされないと現組合員に賦課されます。

1. 売買・賃貸借による農地の移動がある場合
2. 経営移譲又は贈与された場合（農業者年金の受給・死亡の場合も含む）

【地区除外等決済金について】

土地改良区の賦課区域内にある農地を農地以外に転用するときは地区除外等処理規程に基づき決済金を納めなければなりません。これは、今後も農用地として利用する土地に負担を掛けないため一括して支払うものです。決済をされないと従前の面積で賦課されます。

1. 農地を宅地等に転用する場合
2. 農地を公共用地（道路・河川等）に買収された場合

詳細は総務課管理係までお問合せ下さい(担当:松井・浦瀧) TEL 0167-44-2131/FAX 44-2736



編集後記

先般、同僚が結婚し徐々に披露宴に出席しました。若い人の人生の新たな旅立ちに接するのは、自分の時の事を振り返り心を感じるものがあります。恒例の両親への謝辞がありお嫁さんは「お父さんは仕事で忙しくて寂しかったけど、お母さんが家族皆のために頑張っているんだよと教えてくれました。私も子供にそう言える母になりたい」と話され感動しました。同じ娘を持つ身として日頃の行いを省みさせられました。(山)